

No.104

あゆい

公益財団法人 会田病院広報誌

2015年1月号

●発行●
(公財)会田病院

●編集●
広報編集委員会

2015年1月10日発行



- 年頭のご挨拶 (理事長 会田征彦) 2 P
- 新年のご挨拶 (小池荘介・原信介・影山敏男・鈴木洋子)..... 3 P
- 介護の日イベント開催 4 P
- 3年間の階層別職員研修を終えて 5 P
- 健康に良い献立 5 P
- 永年勤続表彰 5 P
- 乳がん検診を受けましょう 6 P

- 職員・奨学生募集 6 P
- Photo News 7 P
- 患者様向け勉強会のご案内 7 P
- 編集後記 7 P
- 外来診察担当のご案内 8 P
- 無料送迎バスのご案内 8 P
- アクセス・駐車場のご案内 8 P

ホームページ <http://www.aida-hp.or.jp/>

e-mail ahp@aida-hp.or.jp



年頭のご挨拶 「謙虚な医療人としての品格をみがく」

理事長・院長 会田 征彦

新年あけましておめでとうございます。

会田病院の歴史は明治38年の診療所開設に始まり、110年経過しました。1946年（昭和21年）の病院設立以来、多くの先輩職員の努力の積み重ねに加え、地域の人達に支えられ、今回の姿がある事に心から感謝申し上げます。「貫として全人的医療を続けながら地域社会に貢献していく姿勢などが評価され、公益財団法人会田病院となり3年目を迎えました。

開設者が掲げ灯した全人的医療の信念を守り、病に苦しみ、救いを求める人々の心に寄り添う診療を継続することで培うことの出来た地域に於ける信頼は、何より価値のある私達の財産であり、今後も更にこれを育てながら、期待される病院づくりに専心努力することが求められております。

当院の基本理念である「患者満足度の高い、良質な医療を安全に提供できる病院づくり」にため、地域社会に貢献する」ために今年度の改革実現の目標を以下に示します。

- 1、良質な医療を安全に効率良く提供できる体制の確立
 - 医師、コメディカルをはじめ全職員の資質向上と教育指導の徹底（人材育成プログラム推進）
 - 外来・入院診療体制強化
 - 診療録整理（わかり易いカルテ）

- 病病・病診連携促進（医療情報システム共有）
- 在宅医療・介護の充実

2、チームアイダのスタッフ一人ひとりの人間力向上対策

- 社会人としての礼儀、マナーを習得し、感謝の気持ちを表現できる人を目指す。
- 聞く力を培い、謙虚で感謝の心を持つ人（心豊かな人間性）
- 同僚への思いやり、いたわりの心を養う

3、病院のあり方検討

- 病院機能評価審査
- 経営基盤確立に基づく職員満足度向上対策
- ダウンサイジング

4、院内各部門の横断的連携強化によるチーム医療の推進

信頼される確かな医療を行うには、職員一人ひとりの資質向上と各部門のリーダーを中心とした強いチーム力が不可欠なことのできない二大要素です。医療人の大切なところがまえば常に謙虚で感謝の気持ち忘れれること無く、人の為になる事を仕事としている日々の姿に誇りを持ち続ける必要があります。

深い悲しみや苦しみを抱えている人に対して、医師をはじめ病院スタッフが、わが親兄弟を思いやるような気持ちで接することで、医療人としての品格をみがき、それぞれの役割と責任を果たしながら日々の業務を実践していけば、明るく愛される病院の未来は約束されると確信いたします。

公益財団法人

会田病院の理念

かけがえのない、
ひとり一人の
命と健康を守るために、
最良の医療を提供し、
保健・医療・介護・福祉の
充実をはかり、
地域社会に貢献します

会田病院の基本方針

- 一、患者さんを第一に考え、
地域の信頼を得る
- 二、基幹病院として、
地域と連携を密にする
- 三、医療の安全管理に
最大限努力する
- 四、患者さんの権利と、
その意思を尊重する
- 五、高い理想を持ちつづけ、
自己研鑽を怠らない

2015年 新年のご挨拶



副院長
小池 荘介

あけまして
おめでとーうございます。
今年もよろしく
お願い申し上げます。

「安心・安全な病院」

今年も、私達にとつての永遠のテーマである「安心・安全な病院」を目指して努力していきたいと思ひます。このため、いわゆる「PDCA」の手法を活かし、「Plan（計画）」を立て、「Do（実行）」、「Check（評価）」を加え、「Act（改善）」をして、次のPlanにつなげる作業を続けて行く事、要するに検証から課題を明確にし、次の指標を常に掲げていく事により、より「安心・安全な病院」づくりを進めていきたいと思ひます。
今年も会田病院をよろしくお願ひ致します。



副院長
原 信介

新年あけまして
おめでとーう
ございます。

皆様のご健勝、ご活躍を心よりお祈り申し上げます。
私は長崎大学福島未来創造支援研究センター復興支援員として、福島県立医科大学器官制御御外科学講座の竹之下誠教授のお世話で当院へ赴任してまいりました。私の父は長崎原爆の被爆者で私は被爆2世です。
福島原爆の一日も早い復興を志願いたしました。
今回の仕事が支援の一助となれば幸いです。



事務長
影山 敏男

新年おめでとーうございます。
2015年になりました。

私は1950年生まれですので今年で65歳になります。65年も経過していますが、毎年新しい発見があり目を輝かせています。

昨年の発見のつは、私は子供の時から団体競技のスポーツをしていました。相手より多くの点数を取ることで勝負が決まります。そのためには相手の弱点を見つけて、そこを攻めていくことが作戦となり、点数を取れば、チームの志気が上がります。

しかし、昨年の採用面接に来た学生から剣道のお話を聞きました。剣道は、相手から奪った1本で勝負が決まりますが、決まった瞬間にガッツポーズをするという反則になるそうです。相手のことを尊重する精神で試合をするということですから、大人の世界と子供の世界にいるような気がして、考えさせられました。

もう一つは、あたりまえのことですがスポーツするときに靴をしっかりと結んでから行うということです。今までは抜きやすく、はぎやすくして紐を結んでいましたが、それでは良い結果が出ないことがわかりました。何気なく行っていたことが、もう一度立ち止まって考えると大切なことを忘れていたことに気が付いてきています。

現在業務では、公益財団法人星総合病院と人事交流を行つています。星総合病院に行つて研修を受けた者から、星総合病院での業務内容が当院と違った方法で行つている新しい発見の報告が有り業務改善に役立っています。

好奇心を持って行動することが大事だと思います。今年には公私共にどんなことを発見できるか楽しみです。



看護部長
鈴木 洋子

新年あけまして
おめでとーう
ございます。

2015年が皆様にとつて幸多き年となりますようにお祈り申し上げます。

看護部では「優しい看護集団」と共に「クオリティケア」の提供を目指し、日々研鑽を重ね多くの患者様やご家族様のお役に立ちたいと願っています。

また、「チームで支え合い地域に根ざした頼れる病院」になるために病院スタッフ一同、より一層努力してまいります。本年が全ての皆様にとつて最良の1年になりますよう、祈念し、新年の挨拶に代えさせていただきます。
本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



♥ 介護の日イベント開催



厚生労働省において、介護について理解と認識を深め、介護従事者、介護サービス利用者及び介護家族を支援するとともに、利用者、家族、介護従事者、それらを取り巻く地域社会における支え合いや交流を促進する観点から、高齢者や障害者等に対する介護に関し、国民への啓発を重点的に実施するための日として、「11月11日」を「介護の日」と決めました。

当院でも地域社会に『介護の日』の理解と啓発を広めたいと思い、11月21日（金）在宅部門紹介・介護相談・おむつの当て方・福祉用具の展示・栄養補助食品の試食など、介護の日イベントを開催致しました。

熱心におむつの当て方のポイントを見聞し『なるほど、こーやってオムツを当てるのか』など好評をいただきました。今回の『介護の日』に併せ、地域へ向けてのイベントとしてバザーを実施し売上金

71,353円は、12月3日に矢吹町社会福祉協議会へ寄付させていただきました。

地域の方々の協力のおかげで、約90名の方に参加頂き盛大に開催することができ心より感謝申し上げます。

今後とも地域の皆様のご期待に添えますよう、職員一同全力をあげて医療・介護・福祉に努める所存でございます。

3病棟 副主任 酒井 正人



ご協力ありがとうございました。



11月21日に行われました介護の日イベントに伴うバザーの売上金は、12月3日に矢吹町社会福祉協議会へ寄附いたしました。

会田病院



3年間の階層別職員研修を終えて

平成24年9月に、組織文化工学研究所の朝川哲二先生、中川健二先生を講師とし、3年を目標に職員研修がスタートしました。

当院の求める人材像を階層別に明確化し、体系的従属的な体制を構築しました。階層は管理監督者層、リーダー層、中堅層、新人層の4つに分けられ、新人層を除き研修は各階層ごとに年に2日間行われ、3年間の受講者は職員全体の60%になりました。職員ひとりひとりが自主性と責任を持って職務遂行が出来る事を目標に、接遇マナーや基本的な仕事の進め方、問題解決技法、人材マネジメント実践力を高める等の研修を行って参りました。

今後は、更なる研修を重ねて行く事で、職員・組織が成長し、地域の皆様に信頼される医療が提供出来る事と思っております。

法人事務局
遠山 正子



健康によい献立 栄養科

正月大り解消、冷え性対策、“生姜スープ”
風邪にぴったり

今回は生姜の入った具沢山スープを紹介します。
生姜には血行を良くし冷え性改善、エネルギー代謝を上げダイエットをサポート、ウイルス増殖を抑え免疫力を高めるなどの効果があります。



【作り方】

- ①白菜・玉ねぎ・人参・生姜を千切り、ニラは小口切り、しめじは石づきを切り落としてほくししておく。
- ②鍋にごま油を適量熱し、生姜・鶏ひき肉・玉ねぎを炒め、しめじ・人参を加えて塩コショウでさっと炒める。
- ③②に水・鶏ガラスープの素を加え沸騰するまで煮込み、アクを取る。
- ④仕上げにニラを加え、盛り付け時に千切りネギ・白ごまをトッピングする。

生姜が苦手な方は生姜をすりおろし、スープを盛り付ける前に器に入れ、お召し上がりください。
お好みで水溶性片栗粉を入れてトロミをつけたり、溶き卵を流し入れたり、春雨を入れるなどのアレンジもオススメです。
野菜は大根や小松菜、カリフラワーなど旬の野菜を代わりに入れるのも良いでしょう。
生姜を上手に使って健康づくりへ役立てていきましょう。

【材料】(4人前)

● 1杯あたりエネルギー約43cal		● 塩分1.2g	
白菜	80g	1.5枚	
玉ねぎ	100g	1/2個	
人参	25g	1/3本	
ニラ	20g	1/3束	
しめじ	50g	1/3株	
生姜	10g		
鶏ひき肉	50g		
ネギ		適量	
ごま油		適量	
白ごま		適量	
鶏ガラスープの素	10g	小さじ2杯	
水		800cc	
塩コショウ		少々	

永年勤続表彰

平成26年度永年勤続表彰式が12/19(金)に行われ、勤続10年6名、20年2名、30年2名に感謝状と記念品が会田理事長より贈られました。

表彰者10名を代表して、渡部敬子(外来/手術室)が謝辞を述べ、さらなる病院への貢献を誓いました。





乳がんの早期発見のために 乳がん検診を受けましょう。



●ご存じでしたか？
今、日本女性の14人に1人が乳がんにかかるといわれています。

我が国の乳がんは、年々増加傾向にあり、年間約5万3千人の女性が乳がんになり約1万2千人の方が亡くなっています。

残念ながら乳がんは防ぐことができない病気ですが、早期発見・早期治療をすれば約90%以上の人が治癒します。乳がんは初期の段階で見つければ、決して怖い病気ではありません。

早期発見のためには、セルフチェックやマンモグラフィなどによる定期検診が大切です。

乳がんの罹患率は、30代より急激に増加し、40代から50代にかけてピークとなります。大切な乳房を守るため、ご家族のため、そして

何より、あなたの命を守るためにも、30代を越えたら定期的にマンモグラフィ検査の受診をおすすめいたします。

マンモグラフィ検査と視触診を併用することで、視触診単独の約3倍の乳がん発見率であり、50歳以上でのマンモグラフィ併用健診の有効性が実証されています。



↑マンモグラフィで見つかった乳がん

★マンモグラフィとは、
乳腺・乳房専用のX線検査です。乳房内部を鮮明に見る事がで

き、触診では発見できないような早期がんを発見する事が可能です。

当院は、マンモグラフィ検診施設として日本乳がん検診精度管中央機構より認定を受けています。これは当院の撮影設備や撮影技術が高い審査基準をクリアし、少ないX線被ばくで良い画質の写真を常に撮影出来るという事を証明するものです。検診の判定もマンモグラフィ読影認定を受けた医師2名で行い、撮影もマンモグラフィ撮影認定を受けた女性放射線技師が行っています。当院では予約制ですが、時季を問わず受診できます。ご希望の方は健康センターまでお問い合わせください。



放射線科 川上 尚代

マンモグラフィQ&A

Q どうして乳房を、はさむの？

A 圧迫して乳腺を薄く引き伸ばすことで、乳腺に隠れているしこりを発見でき、放射線被ばく量を減らすこともできます。

Q 痛いという噂は、本当ですか？

A 乳房を薄く引き伸ばして機械で圧迫固定しますので、個人差はありますが多少の痛みを伴います。しかしほとんどの方が我慢できる程度の痛みであり、限界を超えて無理に撮影する事はありません。月経前の1週間を避けたかなり痛みが少ないようです。

Q どのくらいの間隔で受診したらいいの？

A 少なくとも2年に1度は定期検診を受けることをおすすめしています。2年に1回の受診でも、毎年受診した場合とほぼ同様の有効性が示されています。ただし、受診後でも、新たな変化やしこりを触れた場合には、速やかに乳房疾患の診療を専門とする乳腺外科等の医師を受診するようにしてください。

Q 被ばくが心配ですが、大丈夫ですか？

A X線検査ですので、放射線被ばくがあります。乳房だけの部分的なもので、被ばくによる危険はほとんどないといわれています。私達は宇宙や大地から常に少量の自然放射線を浴びていると推定されています。1回の検診で乳房が受ける放射線の量は、これの一年分と同じ程度で、乳腺そのものが受ける量はその数分の一とされています。撮影によって早期乳がんを見つけることができることのメリットの方がはるかに大きいので、安心して検査を受けてください。

職員募集 奨学生

【職種】.....

・看護師 ・薬剤師 ・理学療法士 ・作業療法士

※その他職種につきましても募集しております。※ホームページをご覧ください。

【お問い合わせ】.....

随時病院HPで更新しておりますのでご覧ください。

<http://www.aida-hp.or.jp/>

公益財団法人 人事課まで

会田病院 TEL 0248-42-2121



Photo News



10/8(水)
呼吸器勉強会



10/9(木)
糖尿病教室



10/19(日)
職員旅行(TDS)



11/12(水)
医師会糖尿病講演会



11/14(金)
保健所医療監査



11/19(水)
総合消防訓練



11/26(水)
心の健康セミナー



12/9(火)
防護服着脱研修会



12/19(金)
忘年会

編集後記

新年あけまして
おめでとうございます。

皆さん、今年の抱負はありますか？
わたしの今年の抱負は「諦めずにチャレンジすること」です。

「チャレンジして失敗を恐れるよりも、何もしないことを恐れる」

この言葉を残した本多宗郎氏も、何回も失敗を繰り返した事でしょう。しかしチャレンジし続け、結果日本で初めてのバイクを生み出しました。

抱負を持って今年もみんな頑張りました！
失敗を恐れちゃダメよ、「ダメダメ！」
皆様にとって有意義な2015年
でありますように。
(G・S)

当院では患者様向けの勉強会を開催しております。

呼吸器勉強会

テーマ「胸の老化と肺炎」

講師 藤原 先生

開催日時 平成26年12月18日(木)
15:00~16:00

会場 会田病院 外科棟 3階講義室

申込センター 0248(42)2121(院内線)

会田病院

糖尿病教室

一歩一歩進めよう

赤蓮手帳

【開催日時】 14:30~16:00(12月18日)

①平成26年12月18日(木) ②平成26年12月19日(金)

③平成27年1月16日(木) ④平成27年1月17日(金)

申込センター 0248(42)2121(院内線)

会田病院

※詳しくは院内掲示をご覧ください。

外来診察 担当のご案内

受付時間 平日 午前8:30～11:30 午後1:00～4:30
 土曜 午前8:30～11:30

お問い合わせ **TEL 0248(42)2121**

※診療日や診察時間が変わる場合がありますので、詳細はお問い合わせください。

平成27年1月1日現在

※福島医大・福島県立医科大学

科	曜日	診察部屋番号	月	火	水	木	金	土	備考
内科	1 診	A1	小池 莊介	河野 知典	井上 善英	田中 悠二郎	小池 莊介	小池 莊介	草野医師診察日 月1回
	2 診	A2	星総合病院	笠井 美孝	本定 三季	草野 英二 香取 文隆	河野 知典	本定 三季	草野医師来院時 香取医師休診
	午後	A2	河野 知典	河野 知典	垣花 昌俊	萩原 優	小野 祥太郎		
	午後	A2			吉澤 寛道 (予約制)		佐々木 信博 (予約制)		腎臓病外来
呼吸器科	午前	A3	会田 征彦	会田 征彦	垣花 昌俊	萩原 優	小野 祥太郎		
心療内科	午前	A5				野村 邦朗 石下 恭子		野村医師 隔週診察 石下医師 月1回診察	
外科	午前	A6	星野 正美	原 信介	古河 浩 原 信介	福島 信 大介	原 信介		古河医師 第3水曜日休診
	午後		原 信介	原 信介	古河 浩 原 信介	福島 信 大介	原 信介		
整形外科	午前	A7	長谷川美規 11時までの受付	湯澤 齋	真野 英寿 11時までの受付		会田 北斗	会田 北斗 10時30分までの受付	火曜 月2回 土曜 月3回
	午後						会田 北斗		金曜 月3回
眼科	午前/午後	A8	吉澤 哲也	佐藤 久生			須田 雄三		
泌尿器科	午前	A11	福島医大					穴戸 俊英	月曜 第2・4のみ (予約)
	午後		福島医大 14時までの受付						穴戸医師診察日 月2回
脳神経外科	午前	A5		伊澤 仁之	阿部 琢巳		泉山 仁		
皮膚科	午前/午後	A10				沼田 貴史			
婦人科	午前	A12		岩佐 秀一		高崎 克哲			高崎医師 第2・4木曜日 診察
	午後					高崎 克哲			
形成外科	午前	A10	上田 和毅						
リハビリテーション科	午前	リハビリ棟 2階	笹野 正充	笹野 正充	阿部 琢巳	笹野 正充	笹野 正充	笹野 正充	
	午後		笹野 正充	笹野 正充	阿部 琢巳	笹野 正充	笹野 正充		

公益財団法人

会田病院

理事長 会田 征彦

〒969-0213
 西白河郡矢吹町本町216番地
TEL 0248 (42) 2121
FAX 0248 (42) 2348

併設

健診センター

〒969-0213
 西白河郡矢吹町本町216番地
TEL 0248 (42) 3592
FAX 0248 (42) 2226

併設

すみれ訪問看護 ステーション

〒969-0213
 西白河郡矢吹町本町198番地
TEL 0248 (44) 2566 (FAX 兼)

指定居宅療養管理指導 事業所(往診)

TEL 0248 (42) 5407

併設

すみれ介護相談 センター

〒969-0213
 西白河郡矢吹町本町198番地
TEL 0248 (42) 3755
FAX 0248 (42) 3781

併設

会田病院 ヘルパーサービス

〒969-0213
 西白河郡矢吹町本町198番地
TEL 0248 (42) 2305 (FAX 兼)

併設

会田通所 リハビリテーション

〒969-0213
 西白河郡矢吹町本町260番地
TEL 0248 (42) 2260
FAX 0248 (42) 2135

アクセス・駐車場のご案内



無料送迎バス のご案内



●送迎バスをご利用される方は、お電話にて予約をお願いします。安全運転でお迎えいたします。

予約時間帯 月～金 13:00～16:30
 土 9:00～12:00

TEL 0248 (42) 2142 (運転部)

※時間どおりの運行を心がけておりますが、道路状況により多少遅れることがあります。あらかじめご了承ください。